

JR 関西本線高架化事業及び新駅設置事業に関する工事施行変更協定について

令和3年1月に奈良県及び西日本旅客鉄道株式会社との間で協定締結しましたJR 関西本線高架化事業につきましては、令和7年3月25日付けで変更協定を締結されましたのでご報告いたします。主な協定変更の理由は、以下のとおりです。

➤主な協定変更の理由

① 資材・労務の高騰による増額(約 26 億円増額)

近年の急激な資材価格・労務単価の高騰への対応

② 施工計画変更等に伴う追加工事(約 20 億円増額)

当初想定からの地盤条件の変更に伴う工法変更、地元協議による環境対策等による変更

③ 新駅駅舎工事の追加(約 34 億円増額)

詳細設計が完了し、令和7年度より駅舎工事に着手するため

④ 協定期間の延期(1年間延期)

本体工事完了後の残工事が、令和11年度に及ぶため

(※鉄道高架化及び新駅設置の完成は現協定どおり令和11年3月予定)

➤担当

都市計画課(徳岡、内線3310)

# (仮称)奈良IC周辺整備事業「大和路線奈良・郡山間高架化事業に係る工事施行に関する変更協定」の締結について

○ 令和3年1月に協定締結しましたJR関西本線の高架化事業につきまして、以下のとおり、西日本旅客鉄道株式会社と工事施行変更協定を締結いたします。

## JR関西本線高架化事業の概要

事業名称 : 都市高速鉄道事業 西日本旅客鉄道関西線  
 事業延長 : 1,880m  
 除却踏切 : 4箇所(大安寺、南大安寺、八条、中八条)  
 事業方式 : 仮線方式  
 新駅構造 : 高架駅(2面2線)  
                   ホーム長165m(8両対応)  
                   EV(エレベーター), ESC(エスカレーター)有  
 改札階 : 1階

## 工事施行変更協定の概要

○高架化工事  
 工事協定額(変更) : **18,161百万円**  
 工事協定額(現行) : 13,554百万円

○新駅工事  
 工事協定額(新規) : **3,353百万円**

○協定期間(変更) : 令和3年1月 ~ **令和12年3月**  
 (現行) : 令和3年1月 ~ 令和11年3月  
 (鉄道高架化及び新駅設置の完成は現協定通り令和11年3月予定)

協定締結相手方 : 西日本旅客鉄道株式会社 大阪工事事務所



■ (仮称)奈良IC周辺整備事業 位置図

■ (仮称)奈良IC周辺整備 イメージ

(主な変更理由)

- ①資材・労務の高騰による増額(約26億円増額)  
近年の急激な資材価格・労務単価の高騰への対応のため
- ②施工計画変更等に伴う追加工事(約20億円増額)  
当初想定からの地盤条件の変更に伴う工法変更、地元協議による環境対策等による変更が必要となったため
- ③新駅駅舎工事の追加(約34億円増額)  
詳細設計が完了し、令和7年度より駅舎工事に着手するため
- ④協定期間の延期(1年間延期)  
本体工事完了後の残工事が、令和11年度に及ぶため